

平成 27 年 9 月 4 日

報道関係各位

福生の茶室「福庵」に江戸風呂敷が集まります！

福生市公民館では、「茶室福庵でおもてなし」として和の魅力に触れていただく事業を行っています。

このたび、「風呂敷の魅力再発見！」と題し、日本でも数少ない、木綿古布収集家である豊田とよたみつお氏（豊田コレクション意匠研究所代表）の協力により、長年にわたって収集した1万点以上のコレクションの中から厳選された風呂敷を展示します。

外出時の手荷物を入れるなど、江戸庶民の身近な用具であった風呂敷の魅力を再発見するとともに、江戸文化に触れられる展示となっています。

2日目（9月13日（日））には豊田満夫氏による風呂敷の「包み方ワークショップ」を行い、一枚の風呂敷が包み方によって様々な用途に使えることを体験します。（こちらのワークショップの申込みは好評により、定員に達しました。）

また風呂敷以外に、手ぬぐいも展示する予定です。

▼風呂敷展示会概要

【日時】9月12日（土）午後1時～5時

9月13日（日）午前10時～午後4時まで

☆展示期間中、豊田氏が会場に常駐し解説をしていただきます。

※申込み不要です。直接会場へお越しください。

【場所】茶室「福庵」（福生市熊川 854 番地 3）※JR青梅線牛浜駅東口下車 徒歩約6分

【問合せ】公民館事務所（さくら会館内）042-552-2118

【主催】福生市公民館



【豊田満夫氏プロフィール】

1936 年生まれ、富山県出身

1952 年：東京都中央区日本橋 呉服太物商戸田屋商店に勤める

2002 年：50 年勤めた戸田屋商店から、豊田コレクションとして独立。

現在、手ぬぐい 1 万本あまり、風呂敷 5,000 枚、ポチ袋 3000 枚、その他木綿切れ、木版刷り物、デザイン本等を収集。この庶民たちの遺産を後世に遺したいと思い、手ぬぐいや風呂敷などの展示会企画や、各種イベント、講演会などの活動を行っている。

過去、NHK総合「NHK鑑賞マニュアル美の壺」やNHK BS2「熱中時間」
～手ぬぐい 1 万枚に見る無限の小宇宙～に出演



風呂敷のイメージ



豊田満夫氏：豊田コレクション意匠
研究所ブログより

＜本プレスリリースに関する問合せ＞

福生市公民館事務所（さくら会館内）電話042-552-2118

担当 小笠原雄二